

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	住宅・建築物市場環境整備促進事業		担当部署	住宅局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	H21~		担当課室	住宅総合整備課 安心居住推進課 住宅生産課木造住宅振興室		課長 伊藤 明子 課長 山口 敏彦 室長 藤本 俊樹			
会計区分	一般会計		施策名	11 住宅・市街地の防災性を向上する					
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	高齢者等居住安定化推進事業補助金交付要綱 木のまち・木のいえ整備促進事業補助金交付要綱 既存住宅ストック活用事業対象要綱					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	先導性の高い住宅・建築物のモデルとして、特に、①高齢者等が生活支援・介護・医療・子育て支援の提供等を受け安心して居住し続けることができる住宅、②再生産可能な循環資源である木材を大量に使用する住宅・建築物、③住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅が整備される市場環境の形成を目的とする。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを提案により行う事業や、サービス付き高齢者向け住宅の整備を行う事業に対し、国がその費用の一部を補助する。(補助率:1/10、1/3等、限度額:100万円/戸等) 先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物や、地域材等を活用した木造の長期優良住宅の整備等を行う者に対し、国がその費用の一部を補助する。(補助率:1/2、2/3、定額等) 空家となっている住宅ストックについて、子育て世帯等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として、耐震改修、バリアフリー改修、省エネ改修工事を行う事業に対し、国がその費用の一部を補助する。(補助率:1/3、限度額:100万円/戸)								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額(単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	0	1,222	21,000	41,500			
		補正予算	0	2,022	20,000				
		繰越し等	0	△ 142	△ 37,667	37,809			
		計	0	3,102	3,333	79,309	70,000		
	執行額		0	556	3,087				
執行率(%)		#DIV/0!	17.93%	92.62%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値(32年度)
	リフォーム実施戸数の住宅ストック戸数に対する割合			成果実績	%	3.5 ^(H16~20平均)			6
				達成度	%	58			
	新築住宅における認定長期優良住宅の割合			成果実績	%		8.8		20
				達成度	%		44		
	高齢者人口に対する高齢者向け住宅の割合			成果実績	%	0.9 ^(H19)			3~5
				達成度	%	30			
	生活支援施設を併設している公的賃貸住宅団地(100戸以上)の割合			成果実績	%		16		25
			達成度	%		64			
高齢者(65歳以上の者)の居住する住宅のバリアフリー化率			成果実績	%	9.5			25	
			達成度	%	38				
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	(先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物等の整備) 実施事業数			活動実績(当初見込)	件			12	() ()
	(木造住宅・木造建築物等の整備促進に関する調査・普及・技術基盤強化等) 実施事業数			活動実績(当初見込)	件			35	() ()
	(先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを行う事業等) 実施事業数			活動実績(当初見込)	件		40	55	() ()
単位当たりコスト	(先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物等の整備) 14.3百万円(執行額/実施事業数)			算出根拠	執行額171百万円を実施事業数12件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。				
	(木造住宅・木造建築物等の整備促進に関する調査・普及・技術基盤強化等) 31.5百万円(執行額/実施事業数)			算出根拠	執行額1,101百万円を実施事業数35件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。				
	(先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを行う事業等) 23.8百万円(執行額/実施事業数)			算出根拠	執行額1,310百万円を実施事業数55件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。				
平成23・24年度予算内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	項:住宅防災事業								
	事項:住宅防災事業に必要な経費								
	目:住宅市街地総合整備促進事業費補助		41,500	70,000					
	計		41,500	70,000					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>政府が定める住生活基本計画において、長期優良住宅、木造住宅の供給の促進等により、将来の有効活用を見据えた良質な木造住宅のストックの形成を図ることとされていることや、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律の施行を受け、木造建築物整備の気運の高まりが期待されることから、大規模木造建築物や木造の長期優良住宅等の整備に対する補助事業は、優先度が高い事業である。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 高齢者等居住安定化推進事業において、評価委員会において個々の提案内容について評価を行うもののほか、評価委員会の意見を踏まえて要件を類型化し、それぞれの要件を明確化して示すことにより、より多くの事業者からの応募を促し競争性を高め、事業実施の効率化を行った。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善⑤	<p>優先度が高い事業であるという認識にも関わらず、繰越額が多額となっているので、より年度内に執行が完了できるよう効率的な執行ができるよう改善すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>年度内の執行の完了に向けて、応募申請の開始時期の早期化や、事務処理内容の見直しを図るなど、予算執行の改善に努める。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

国土交通省
3,087百万円

・先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを提案により行う事業等の実施に要する費用の一部を補助。
・先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物や、地域材等を活用した木造の長期優良住宅の整備等を行う事業に対して、国が事業の実施に要する費用の一部を補助。
・空家となっている住宅ストックについて、子育て世帯等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として、耐震改修、バリアフリー改修、省エネ改修工事を行う事業等の実施に要する費用の一部を補助。

【公募・補助】

A. 民間企業等
(37団体)
1,182百万円

・木造住宅・木造建築物等の整備促進に関する調査・普及・技術基盤強化等に関する事業を実施。
・先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりに係る事業等の提案の評価を行う事業を実施。

【公募・補助】

B. 民間企業等
(3団体)
1,905百万円

以下の事業を行う民間事業者等に対する補助金交付の事務事業等を実施。
・先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを提案により行う事業等
・先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物の整備等
・地域材を活用した木造の長期優良住宅の整備等
・空家となっている住宅ストックについて、子育て世帯等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として、耐震改修、バリアフリー改修、省エネ改修工事を行う事業等

【公募・補助】

C. 民間企業等
(98団体)
1,630百万円

・先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを提案により行う事業等を実施
・先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物等の整備を実施。
・地域材を活用した木造の長期優良住宅の整備等を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.非営利活動法人緑の列島ネットワーク			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費等	14			
旅費	委員会委員旅費等	28			
謝金	委員会委員謝金等	12			
需用費	実大振動台実験試験体費等	189			
役務費	実験データ解析費等	74			
賃借料	会議室賃料	0			
計		317	計		0
B.(株)市浦ハウジング&プランニング			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費等	110			
旅費	業務担当者・補助作業員旅費交通費	1			
需用費	消耗品費、印刷費、事務所光熱費等	7			
役務費	電話料、郵便・宅配便料、サーバー使用料等	7			
委託料	協力事務所・派遣会社委託料	82			
賃借料	事務所家賃、OA機器・書棚・机等賃借料	4			
補助金	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを行う事業等に対する補助	1,310			
計		1,521	計		0
C.積水化学工業(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	建設工事費	145			
事業費	技術の検証費	2			
計		147	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	非営利活動法人緑の列島ネットワーク	伝統的構法による木造建築物の設計法作成及び性能検証実験	317	—	—
2	一般社団法人木を活かす建築推進協議会	木造住宅・木造建築物の普及推進に係る担い手育成・技術開発の方策検討、情報発信等	136	—	—
3	一般社団法人工務店サポートセンター	木造長期優良住宅の実務者向けセミナー、真壁構法を取り入れた長期優良住宅の開発等	124	—	—
4	一般社団法人日本ログハウス協会	ログハウスの耐震性・省エネ性能の向上に向けた実験・検証等	73	—	—
5	(株)福祉開発研究所	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりに係る事業等の提案の評価	65	—	—
6	全国建設労働組合総連合	長期優良住宅の設計に関する地域リーダーの育成と設計担当者の研修の実施等	52	—	—
7	全国LVL協会	地域材を活用した単板積層材による部材及び構法の開発	45	—	—
8	日本合板工業組合連合会	構造用合板による木造住宅の高耐震化のための部材及び構法の開発	45	—	—
9	株式会社日本システム設計	木造長期優良住宅の躯体に必要な品質、性能に関する検討等	44	—	—
10	日本木材防腐工業組合	劣化外力及び構造躯体の劣化対策に関する検討等	44	—	—

支出先上位10者リスト

B.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(株)市浦ハウジング&プランニング	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを提案により行う事業等を行う民間事業者等に対する補助金の交付事務の実施	1,521	—	—
2	一般社団法人すまいづくりまちづくりセンター連合会	地域材を活用した木造の長期優良住宅の整備等を行う民間事業者等に対する補助金の交付等の事務事業の実施	203	—	—
3	一般社団法人木を活かす建築推進協議会	先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物等の整備計画についての評価及び国土交通省が採択した民間事業者等に対する補助金の交付等の事務事業の実施	181	—	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

C.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	積水化学工業(株)	健康維持・介護予防リフォーム、介護予防デイサービスの整備等	147	—	—
2	一和産業合資会社	高齢者賃貸住宅と生活支援施設の複合型施設の整備等	92	—	—
3	(株)エムティシー	高齢者向け優良賃貸住宅建設工事	86	—	—
4	一般社団法人工務店サポートセンター	バリアフリー改修工事とその検証・評価等	81	—	—
5	社会福祉法人笠木御所桜会	特別養護老人ホーム建設工事	62	—	—
6	(株)シスカア	高齢者専用賃貸住宅建設工事	55	—	—
7	社会福祉法人サンライフ	高齢者生活支援施設の建設工事	55	—	—
8	(株)学研ココファン	高齢者専用賃貸住宅改修工事	54	—	—
9	社会福祉法人こころ	高齢者専用賃貸住宅建設工事	52	—	—
10	ポラテック(株)	事務所ビル建設工事	49	—	—